

下水道の果たす役割・効果

下水道が使えるようになると…

身近なところでは、

■水洗トイレが使えるようになる

- 下水道につなぐと悪臭がなくなり、衛生的で快適な水洗トイレが使えるようになります。



■浄化槽がいらなくなる

- これまで浄化槽で汚水処理をしていた家庭の場合、浄化槽に義務付けられていた定期的な保守点検、掃除、検査が不要になります。
- 浄化槽からの悪臭がなくなります。

町全体で考えると、

■清潔な町になる

- 汚いドブや水溜りがなくなり、悪臭が解消され、まちがきれいになります。
- 蚊やハエの発生が少なくなります



これまでに斑鳩町で実施した調査より

これまでに斑鳩町で住民の皆さんに対して行ったアンケート調査では、環境整備に対する要望が高く、また、周辺市町村に比べて町の歴史と伝統に対する愛着が強い傾向が見られました。下水道が完備され、清潔な町になることは、町全体の環境を良くするだけでなく、斑鳩町固有の歴史や伝統あるまちを守っていくためにも大切です。

もっと広い地域の環境を考えると、

■川や海の水がきれいになる

- 汚水を処理場ですみやかに処理するため、川や海の水質汚濁を防止し、豊かな自然環境を守ります。

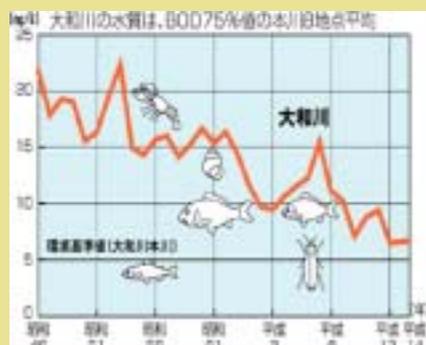
大和川の水質改善について

斑鳩町は三方を大和川、富雄川、竜田川に囲まれており、これまでのアンケート調査でも、住民の皆さんの河川環境に対する意識が高いことがわかります。

- 環境問題に関して重点をおくべき取り組みとして、「家庭排水などによる河川汚濁の防止」をあげる人が62.8%と高い。

しかし、残念ながら大和川の水質は、全国の他の河川と比べると非常に悪い状態です。

最近では、大和川周辺の市町村で徐々に下水道が整備されたおかげで、水質は以前に比べて改善されつつあります。今後の水質改善のためにも、下水道整備が必要です。



大和川の水質は、以前に比べて改善されてきているが、それでも全国の一級河川の中では最低水準です。(資料/国土交通省より)